

# 県勢動態指標

平成28年8月報告分

## 1 気象 ～月平均気温は平年を上回り、月降水量は平年を下回る～

(高松:28年7月) 月平均気温は、28.1℃と平年(27.0℃)を1.1℃上回った。  
月降水量は、60.0mmと平年(144.1mm)を84.1mm下回った。

## 2 人口 ～自然動態は減少続く、社会動態は3か月連続で増加～

(香川県:28年7月1日現在 平成27年国勢調査の速報値を基に推計しています。)

推計人口 973,616人 前月に比べ144人の減少となった。

自然動態で192人の減少(出生634人、死亡826人)

社会動態で48人の増加(転入2,159人、転出2,111人)

市町別にみると、高松市の41人、観音寺市の27人など3市2町で増加、

坂出市の△65人、三豊市の△52人など5市6町で減少した。

世帯数 400,906世帯 前月に比べ244世帯の増加となった。

## 3 鉱工業生産指数 ～2か月ぶりに上昇～

(香川県:28年5月) 生産指数(季節調整済指数 H22=100) 105.7 前月比で9.0%上昇した。

上昇に寄与した主な業種:化学・石油石炭製品工業(医薬品)、はん用・生産用機械工業(貯蔵槽)

低下に寄与した主な業種:非鉄金属工業(電気銅)、プラスチック製品工業(フィルム・シート)

(全国:28年6月) 生産指数(季節調整済指数 H22=100) 96.5 前月比で1.9%上昇した。

経済産業省は基調判断を「生産は一進一退だが、一部に持ち直し」としている。

化学工業、輸送機械工業、金属製品工業等が上昇し、石油・石炭製品工業が低下した。

## 4 物価 ～前年同月比は3か月連続で下落—総合—(高松市)～

消費者物価指数(総合)(H22=100)

(高松市:28年6月) 103.3 前月比0.3%下落

下落に寄与した主な項目:生鮮果物、教養娯楽用品など

上昇に寄与した主な項目:自動車等関係費、乳卵類など

前年同月比0.6%下落

下落に寄与した主な項目:自動車等関係費、家賃など

上昇に寄与した主な項目:教養娯楽用品、洋服など

(全国:28年6月) 103.3 前月比0.2%下落

下落に寄与した主な項目:生鮮果物、電気代、教養娯楽用品など

前年同月比0.4%下落

下落に寄与した主な項目:電気代、自動車等関係費など

## 5 百貨店・スーパー販売状況 ～全店ベース 15か月ぶりに前年同月を下回る～

(既存店ベース 2か月連続で前年同月を下回る)

百貨店・スーパー販売額

(香川県:28年6月) 119億5,691万円と前年同月比で0.1%減少 うち既存店の状況は、前年同月比で1.0%減少  
家具、衣料品などで前年を下回った。

(全国:28年6月) 1兆5,675億円と前年同月比0.7%減少 うち既存店の状況は、前年同月比で1.5%減少

### ※参考

専門量販店販売額(28年6月) ( )は前年同月比、全店ベース

	香川県		全国	
家電大型専門店	22億6,700万円	(1.1%増加)	家電大型専門店	3,336億2,300万円 (2.6%増加)
ドラッグストア	32億5,600万円	(3.0%増加)	ドラッグストア	4,752億3,400万円 (4.7%増加)
ホームセンター	21億400万円	(0.4%減少)	ホームセンター	2,719億4,700万円 (0.7%増加)

## 6 労働 ～有効求人倍率 低下～

### 有効求人倍率 28年6月 (季節調整済)

(香川県) 1.63倍 (全国第7位) (59か月連続で1倍台) (前月5位) 前月より0.02ポイント低下  
月間有効求職者数 16,987人 月間有効求人数 26,036人 就職件数 1,805件  
正社員の有効求人倍率(原数値) 1.11倍  
(全国) 1.37倍 前月より0.01ポイント上昇  
(徳島) 1.37 19位 (愛媛) 1.43 13位 (高知) 1.16 35位 (岡山) 1.61 8位

### 常用雇用指数 事業所規模30人以上(H22=100)

(香川県:28年5月) 102.1 前年同月比で0.7%上昇  
(全国:28年6月) 102.3 前年同月比で0.9%上昇

### 所定外労働時間指数 事業所規模30人以上(H22=100)

(香川県:28年5月) 103.4 前年同月比で3.4%上昇  
(全国:28年6月) 102.5 前年同月比で1.5%低下

### 完全失業率

(全国:28年6月 季節調整済) 3.1% 前月比で0.1ポイント低下  
(香川県:28年1-3月 モデル推計値) 2.9% 前年同期比で0.4ポイント低下

## 7 倒産状況 ～件数は前年同月を上回り、負債総額は前年同月を下回る～

(香川県:28年7月) 企業倒産(負債額1,000万円以上)  
件数 3件 前年同月と比べ1件増加  
負債総額 1億1,900万円 前年同月と比べ5億5,400万円減少

## 8 主要観光地観光客数 ～四大観光地入込み人数 2か月連続で前年同月を下回る～

(四大観光地:28年6月) 入込み人数は、391,327人と前年同月比で1.8%減少した。  
(栗林公園) 41,051人 7.3%増加 (屋島) 29,327人 12.9%増加  
(琴平) 246,000人 3.1%減少 (小豆島) 74,949人 6.5%減少

## 9 瀬戸大橋通行台数 ～日平均交通量 2か月連続で前年同月を上回る～

(28年7月) 通行台数(日平均) 21,571台 前年同月比で7.8%増加 (1,564台)

## 10 航空機(羽田線) ～利用者数 2か月連続で前年同月を上回る～

(28年7月速報) 利用者数 111,703人 前年同月比で7.6%増加  
利用率 65.2% 前年同月と比べ2.3ポイント上昇 座席数は前年同月比3.8%増加  
※参考 那覇便 利用者数 8,990人 前年同月比で4.1%増加  
(28年7月速報) 利用率 53.7% 前年同月と比べ3.4ポイント低下 座席数は前年同月比10.7%増加  
ソウル便 利用者数 2,868人 前年同月比で0.6%増加  
利用率 60.1% 前年同月と比べ9.1ポイント低下 座席数は前年同月比15.9%増加  
上海便 利用者数 6,239人 前年同月比で1.3%増加  
利用率 96.3% 前年同月と比べ1.3ポイント上昇 座席数は前年同月と同水準  
台北便 利用者数 5,412人 前年同月比で41.3%増加  
利用率 65.9% 前年同月と比べ5.4ポイント低下 座席数は前年同月比52.9%増加

## 11 交通事故発生状況 ～死者数 2か月連続で前年同月を上回る～

(香川県:28年7月速報) 交通(人身)事故発生件数 580件 前年同月(649件)と比べ69件の減少  
死者数 2人 前年同月(0人)と比べ2人の増加  
負傷者数 716人 前年同月(799人)と比べ83人の減少